令和７年度　校内研修計画

甲州市立大和小学校

１　学校課題

　大和地区は自然に恵まれており、周囲を山に囲まれた静かな地域である。地域の中央を高速道路が走り、幹線道路も交通量が増加し春や秋など観光客が多数訪れ、賑わいを見せる。大和町は武田家終焉の地としても知られており、多くの史跡が点在する古い歴史を持つ町である。

　本校は、児童数が少ないため人間関係も固定されがちであり、多様な意見や価値観に触れる機会が少ない。決まったことや指示されたことに一生懸命に取り組むことはできるものの受け身になりがちで、自ら考え、主体的に取り組もうとする姿勢は十分だとは言えない。また、学校を離れ地域に帰ると、同年代がほとんどいない状態となる児童も多い。そのためか、人との関わり方や円滑なコミュニケーションがとれない児童も見られる。そこで、様々な機会を捉え、児童会の集会活動での縦割り活動や、複式学年の合同授業などの交流を通して、人間関係を築く能力や社会性を育み、異年齢集団の中で共に助け合うことができる環境作りを進めている。

２　研究主題

「主体的に学ぶ児童の育成」

～　個別最適な学びと協働的な学びを取り入れた授業づくり　～

３　主題設定の理由

本校の校内研究では、昨年度、「主体的に学ぶ児童の育成～個別最適な学びと協働的な学びを取り入れた授業づくりを通して～」を研究主題として、学習者主体の授業づくりを模索してきた。子供が自ら課題解決の方法を選択し、自分で得た情報を整理・分析し、解決を図る授業スタイルを取り入れ、各学年で授業実践を行ってきた。各学年で、実施可能な教科・単元を洗い出し、発達段階に応じた問題解決型学習を行うことで、子供たちが主体的に学ぶ姿や、友達の意見を聞いて共感・納得したり、新たな発見を得たりする姿を見取ることができた。

今年度の研究では、昨年度の研究を継続しつつ、地域素材を各教科、総合的な学習の時間等の探求学習に取り入れていくことで、個別最適な学びと協働的な学びをさらに充実させ、主体的に学ぶ児童の育成を図っていきたい。子供たちの生活に根ざした地域は、生きた教材の宝庫であり、地域の自然、歴史、文化、産業、人々との関わりを通して学ぶことは、知識の定着だけでなく、実感を伴った深い学びとなり、児童の興味関心や主体性を高めることが期待される。昨年度の研究で培ってきた学習者主体の授業づくり、個別最適な学びと協働的な学びの視点に、地域という生きた教材を掛け合わせることで、子供たちはより主体的に課題を発見し、探求を深め、多様な他者と協働しながら、地域社会とのつながりを意識した学びを展開していくことができると考える。

また、協働的な学びの基盤となるのが、安心して学ぶことができる学級集団である。今年度もWEBQU調査の結果から、学級の状況や児童一人一人の困り感を全職員で客観的に把握し、対応策を考え、改善を図ることで、主体的な学びを促す学習環境づくりを進めていきたい。

４　研究の具体的内容と方法

（１）みんなが安心して学べる学級づくり・集団づくり

　　①WEBQUの分析と対策

（２）個別最適な学びと協働的な学びを取り入れた授業づくり

①学習会（指導主事招聘、動画視聴等）

②研究授業及び研究会（低・高）

③DX指定校公開授業参加

【その他の取組】

・特別支援教育学習会

・教育課程研修会報告

・全国学力・学習状況調査の分析と対策

・大和保育所との交流

５　年間研修計画

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 回 | 月　　日 | 研　　究　　内　　容 | 担　　当 | T‣C |
| 1 | ４／　９（水） | ・昨年度の研究について | 研究主任 |  |
| 2 | ４／２３（水） | ・今年度の研究計画 | 研究主任 |  |
| 3 | ４／３０（水） | ・今年度の研究計画 | 研究主任 |  |
| 4 | ５／２１（水） | ・子供主体の授業づくり① | ブロック長 |  |
| 5 | ５／２８（水） | ・WEBQUの分析と対策 | 研究主任 |  |
| 6 | ６／　４（水） | ・子供主体の授業づくり② | ブロック長 |  |
| 7 | ６／１８（水） | ・特別支援教育学習会（難聴障害について） | 研究主任 |  |
| 8 | ７／　２（水） | ・学習会（子供主体の授業づくり） | 研究主任 | 〇 |
| 9 | ７／２４（木） | ・保小連携（大和保育所参観） | 教務主任 |  |
| 10 | ８／２０（水） | ・教育課程還流報告会　・全国学力・学習状況調査の分析と対策 | 教務主任研究主任 |  |
| 11 | ９／　３（水） | ・子供主体の授業づくり③ | ブロック長 |  |
| 12 | ９／２４（水） | ・子供主体の授業づくり④ | ブロック長 |  |
| 13 | １０／　１（水） | ・子供主体の授業づくり⑤ | ブロック長 |  |
| 14 | １０／１７（金） | ・WEBQUの分析と対策 | 研究主任 |  |
| 15 | １０／２４（金） | ・リーディングDXスクール公開授業参加（祝小） |  |  |
| 16 | １０／２９（水） | ・子供主体の授業づくり⑥ | ブロック長 |  |
| 17 | １１／　５（水） | ・研究授業（低学年ブロック）及び研究会 | ブロック長 |  |
| 18 | １１／１２（水） | ・研究授業（高学年ブロック）及び研究会 | ブロック長 |  |
| 19 | １／　７（水） | ・研究のまとめ | 研究主任 |  |
| 20 | １／２１（水） | ・研究のまとめ | 研究主任 |  |
| 21 | ２／　４（水） | ・来年度の研究に向けて | 研究主任 |  |
| 22 | ２／２５（水） | ・研究紀要作成 | 研究主任 |  |

（研究主任　青木　恵）